平成27年度　目標管理シート （課別組織目標）

課かい名	公平委員会事務局	課かい長名	中川　勝俊

組織目標	・公平委員会の業務を適正に行います。 ・平成27年9月17日・18日開催の全国公平委員会連合会九州支部総会・研究会を適正に行います。

課重点事業番号	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等				変更内容	中間レビュー （10月1日時点）		目標の達成状況（3月末時点見込）		次年度に向けて（引継ぎ事項）	
	課重点事業 関連重点施策番号・支所重点事業番号	①具体的目標（当該年度で、何を（どのような現状を）どのような状態にするのか） ②課題、特記事項等		具体的目標を達成するための具体的な方法、手段、スケジュール等		・上半期（4月～9月）における進捗状況（活動実績等） ・下半期（10月～3月）に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組（活動実績等） ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標（次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか） ②課題、特記事項等	
公平委員会事務局①	**公平委員会事務の遂行**	①具体的目標	①公平委員会の業務は、(1)職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置の要求を審査し、判定し、及び必要な措置を執る。(2)職員に対する不利益な処分についての不服申し立てに対する裁決又は決定をする。(3)職員からの苦情相談を受け解決に向けた処理を行う。というものである。この内容を職員へ周知を図る。 ②職員からの苦情相談に適正に対応するため、事務局職員の技能向上を図る。	① 〇8月まで ・職員に対する公平委員会の業務及び苦情相談お知らせ等の周知文書を掲示板に掲載する。 〇12月まで ・ホームページに公平委員会の業務を掲載する。 ②全国公平委員会連合会、全国公平委員会連合会九州支部及び熊本県公平委員会連合会が主催する会議の講演会及び研究会の内容をよく読み理解する。 人事課が主催する相談に関係する研修に積極的に出席する。 職場内研修を実施する。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	①②職員からの申出により行う受動的で業務であり、滅多にない業務である。 ・他の部局（選挙管理委員会事務局）と併任であることから急遽執行しなければならない選挙が発生した場合、両者の業務に支障を来たす。							②課題・特記事項等	
公平委員会事務局②	**全国公平委員会連合会九州支部総会・研究会の開催**	①具体的目標	本会議は、九州の各県が1年毎の持ち回りにより開催されており、今年は本県が担当県となり、9月17日（木）・18日（金）の2日間本市で開催される。九州内の公平委員会の委員及び職員約160人の出席により、総会及び研究会2コマを行う。特に、研究会は公平委員会の業務に関るもので、実のある内容が求められる。	〇5月 ・開催会場と事前協議を行う。旅行業者と事前協議を行う。 〇6月 ・開催案内の作成及び発送を行う 〇7月 ・出席者の出欠等を確認する。各種調査及び資料提供を依頼する。 〇8月 ・総会資料（準備物）等を作成する。 〇9月 ・最終確認作業を行う。総会及び研究会を開催する。 〇10月 ・開催お礼文書の作成及び発送を行う。						①具体的目標	
		②課題、特記事項等	研究会が実のあるものとなるかどうかは、講師及び講演内容次第である。現時点では、期待できるものである。後は、過去の開催状況を参考にしながら関係者及び機関と着実に交渉を進め、出席者が満足される会議の内容にする。							②課題・特記事項等	